

平成23年度PTA研修会の報告

金沢地区

「かしのこついでどういふこと。」

日時 平成23年9月5日
場所 ANAクラウンプラザホテル金沢
講師 田中 雅道先生
(財団法人全日本私立幼稚園
幼児教育研究機構理事長)

9月5日、金沢市のANAクラウンプラザホテルで石川県私立幼稚園協会PTA研修会の講演会「かしのこついでどういふこと。」が開催され県内の保護者教員合わせて約400名が参加しました。

講師の財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長の田中雅道先生は、幼児教育の大切さ、かしのこついでどういふことかという話を熱く語って頂きました。

幼稚園での幼児教育の良さ。その効果と効率の良さを例を交えながらわかりやすく説明して頂きました。詰め込み方式のドリルや学習で得た知識・記憶をとどめておけるのは小学生になってからの能力で、幼児期は体験を通じた知識や発想力・共通の認識が子どもにとって有用だということ。そして、幼稚園のゆとりとした時間の中で保育者・保護者の方と信頼関係を持ち、人間関係やあそびの中から学び取ることを促すことが大切だと、再認識させられました。

その中で、子どもがダダをこねた場合

にはその子は関係を求めているのだからしっかりと話し合うこと、物品の購入が解決ではないが話し合いの中で、「また今度」と出てきた場合はきちんと「今度」を作ってあげるなど子育て中のしかり方、褒め方など保護者や教員にもわかりやすくお話いただき、双方に有用な機会でした。



能登地区

「幼稚園はなんのためにあるか？」
「小学校では学べないことを学ぶ仕掛け」

日時 平成23年9月2日
場所 七尾勤労者総合福祉センター
講師 大井 佳子先生
(北陸学院大学
幼児児童教育学科教授)

9月2日、七尾市のワークパルで、能登地区PTA研修会が行われました。

能登地区全体からの出席でしたので、出席できる保護者の方は36名と少なかつたのですが、良き研鑽の時となりました。特に、2008年度の講師であった大井佳子先生に、再度来て頂きたいとの要望が多く、前例のないことでしたが、あえてお願いをし、講師を引き受けて頂きました。幼稚園と保育園との違い。幼稚園と小学校での学ぶ事柄の違い。その一つ一つが、子育てをしているものにとって、聞くべき大切な事柄でした。前回同様の情熱的な語り口調と率直な表現が、出席した者の良き学びとなりました。



加南地区

「絵本が育てる子どもと大人の「まごころ」の育ちあい」

日時 平成23年9月12日
場所 サンプルートホテル小松
講師 谷出 千代子先生
(仁愛大学生活学部
子ども教育学科教授)

講演を聴くまでは絵本というと子どもの読み物と思っていました。大人が自分自身を振り返る機会にもなるということが分かりました。また読み聞かせの大切さを知り一日1冊、絵本を通して子どもとふれあい、向き合う時間を持ちたいと思いました。

絵本は「物語」として読むことももちろん「絵」から伝えられることもあり、また子どもの「心」を読み解くこともできる、奥の深い読み物なんだということも教えられました。例えば「つる」や「ぼう」(矢川澄子再話)では、一反二反三反とつるのぼうぼうが反物を織る度にだんだんとやつれていく様が絵だけで表現されているのです。

谷出先生の講演は、事前に配られた資料をもとにプロジェクターを見ながら進められたので、非常にわかりやすく、どんどん先生の話引き込まれていき、終わる頃にはまだまだいろいろなお話が聞きたいと感じました。



第44回

石川県私立幼稚園振興大会

こどもの豊かな環境をめざして 子どもたちの幸せを願って

日時 平成23年11月1日(火)、ANAクラウンプラザホテル金沢
場所 ANAクラウンプラザホテル金沢
講師 香川 敬先生
(全日本私立幼稚園連合会会長
財団法人山口県私立幼稚園協合理事長
学校法人鞠生幼稚園理事長・園長)

2011年11月1日(火)、ANAクラウンプラザホテル金沢を会場に、全日本私立幼稚園連合会会長の香川敬先生を講師に迎え、第44回石川県私立幼稚園振興大会が開催されました。参加者は総勢437名を数え、式典には、植村哲郎総務部長、浅香久美子金沢市教育長を来賓に迎え、幼児教育の重要性を深く認識し、石私幼への大きな期待と激励の祝辞を頂きました。会は、江夏かな絵さん、橋村美恵さんの司会で進められ、主催者側挨拶の冒頭、田中辰実理事長より、先の東日本大震災の募金要請に対し、「930万円も集まり、幼稚園の底力を感じた」とのうれしい報告や、「協同的な学びと遊びを通じ、子どもたちに豊かな時間を与えていきたい」「幼稚園で培われる本當の学力とは、問題に出会い、それに取り組み、それを解決していく力



である」と今日の知育偏重への警鐘をならしつつ、幼稚園の使命を確認。

続いて挨拶に立った石私幼PTA連合会保

護者代表の東野和美さんが、東日本大震災の被災者、また世界の災害地の方々に思いを馳せながら、「子どもたちには夢を語っていききたい」と語り、「これから何ができるかを考えるとき」と結ばれました。PTA事業報告を経て、保護者代表の小嶋美由紀さんが「宣言およびお願い」を朗読後、県総務部長に宣言文を手渡し、全会衆が起立して拍手し、その思いを託し、閉会しました。

続いての記念講演会では、「家庭生活／幼稚園教育の見直し」―協同的な遊びと学び―と題し、香川敬先生のご講演を頂き、開会からの密度の濃い充実した2時間は12時30分閉会の言葉で終了しました。

子育て支援メッセージしかわ 2011

10月29日(土)、石川県産業展示館3号館にて、子育て中の家庭支援を目的に、様々な分野の情報を提供する事と、子育てを支援する企業・NPO等のネットワーク構築の場を設けることを主旨として、(財)いしかわ子育て支援財団が中心となり、16の団体やグループ主催で開催されました。今年は何と、約10,000人の来場者を迎え、幼稚園協会も、各園の壁新聞を掲示し、親子でゆっくり遊べるスペースを作り、多くの親子連れに楽しんで頂きました。

日時 平成23年10月29日(土) 場所 石川県産業展示館3号館



平成23年度

園バス運転者講習会と永年安全運転者表彰

永年安全者表彰

- 20年：1名
- 5年：1名

日時 平成23年11月25日
場所 金沢市教育プラザ富樫

平成23年度の園バス運転者講習会と永年安全者表彰は、11月25日(金)、金沢市教育プラザ富樫を会場に行われ、35名の運転手さんにご参加頂きました。講習内容は石川県交通安全協会の「ぱっちい号」により、運転者各自が「認知

「認知・動作」「認知・判断・動作」の3種類を診断する体験と視野の検査を行いました。9割以上の方々が好成績で、さすが、園児の命を預かっているという自覚を持って、日頃の運転に当たって下さっていると確信できました。

